

# Welなかがわ

ウェル WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第77号

発行/2019.9



## 中川区 「地域の底力を応援」 助成事業

### 公開プレゼンテーションによる審査会を開催しました!

「地域の底力を応援」助成事業の審査会を、7月29日(月)に中川区在宅サービスセンターで開催しました。

この事業は、中川区で活動しているボランティアグループ、サロン・サークル活動にはどのようなものがあるか、お互い出会い・知り合う機会を作ること、また財源としている賛助会費・共同募金など寄付をしていただいた方々に、使いみちを知ってもらうことを目的として行っています。



#### 助成金交付決定団体

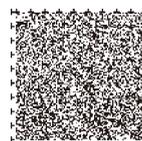
- **サロン**  
 打出荘ふれあいサロン  
 チューブ体操 健康サロン  
 キャッツアイ健康クラブ  
 くつろぎ茶話会サロンたかばた運営委員会  
 にここサロン・1日サロン憩デー  
 うたごえ喫茶in八熊
- **ボランティアグループ**  
 琴美会  
 傾聴ボランティア みみちゃん  
 クローバークラブ  
 江松ひまわり会  
 子育て支援グループ じゃんけんぽん  
 中川子育て支援ボランティア“ブーフーウ”  
 地域ボランティア秋桜  
 名古屋なかがわ災害ボランティアネットワーク
- **サークル**  
 多胎児子育てサークル ひまわりキッズ  
 パンダOB会  
 日本伝統文化茶道・華道 ひまわりの会  
 中川フレンズ  
 手話サークル春の会
- **地域団体**  
 中川区子ども会連合会(事業助成)

#### 今号の内容



公開プレゼンテーションによる審査会を開催	1
赤い羽根共同募金が始まります	2
会長就任あいさつ	2
第4次中川区地域福祉活動計画	3
企業の社会貢献活動	3
なかがわ子ども楽校2019を開催	3

福祉教育活動報告	4
いきいき支援センターからのお知らせ	5
名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター名駅	6
平成30年度収支決算(報告)	6
寄付のお礼とご案内	6



SPコードを載せました。



じぶんの町を良くするしくみ。

# 赤い羽根共同募金がはじまります!

12月1日からは、歳末たすけあい募金もあわせて行われます

共同募金は10月1日から全国一斉に行われる募金活動で、住民の皆さまの自発的なたすけあいの精神に支えられた民間の福祉活動を支援するための募金です。

集められた募金は、主に中川区の福祉のために役立てられます。

また、大規模な災害が起こったときの備えとして、募金額の一部が愛知県共同募金会で積み立てられます。



平成30年度 募金総額

**10,517,508円**

インターネットで共同募金の使いみちを見ることができます  
赤い羽根データベース「はねっと」

<http://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home.do>

共同募金は、翌年度の使いみちの計画をたて、募金を募る仕組みです。

よりよい地域づくりのために、みなさまのあたたかいご協力をお願いいたします。

令和元年度 目標額

**12,053,000円**

## 『赤い羽根協賛 児童生徒作品コンクール』



共同募金運動の一環として、小中学生を対象とした書道、ポスターの作品コンクールが行われます。優秀作品については、下記の日程で展示予定です。

- 10月9日(水)~10月15日(火) NHK名古屋放送センタービル1階プラザで展示(愛知県共同募金会入賞作品のみ)
- 10月18日(金)~10月30日(水) 中川区在宅サービスセンター
- 11月1日(金)~11月14日(木) 中川区役所
- 11月19日(火)~12月2日(月) 富田支所

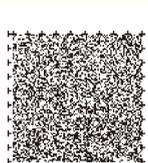


## 会長就任あいさつ

6月25日付で中川区社会福祉協議会の会長に就任いたしました早瀬房紀でございます。微力ではございますが、地域福祉のいっそうの発展のため尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、少子・高齢社会が進展する中で、家族機能の低下や地域のつながりの希薄化、担い手不足など、地域社会を取り巻く環境も変化しています。このような社会情勢のなか、誰もが生きがいをもって暮らし、共に支え合う社会(地域共生社会)の実現に向けて歩んでいくことが求められています。

本会では、誰もが安心して暮らすことができるまちづくりを進めるため、住民等の皆様とともに策定した『第4次中川区地域福祉活動計画』(2019年4月~2023年3月)をはじめ、各種事業を展開するにあたり、区民の皆様、民間団体、公的機関など、あらゆる主体が地域福祉の支え手としてご活躍いただけるよう努めてまいります。



最後に、皆様からのあたたかいご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げまして、就任のあいさつとさせていただきます。



中川区社会福祉協議会  
会長 早瀬 房紀

## 第4次中川区地域福祉活動計画の冊子が完成しました！



平成26年から5年間取り組んできた第3次地域福祉活動計画「ながわ福祉まごころプラン3」を引き継ぎ、『第4次中川区地域福祉活動計画』を策定しました。

誰もが安心して暮らせる中川区の実現に向け、今後もよりいっそう、住民・民間団体・公的機関が一丸となって、多様化する地域の福祉的課題に対応していきます。

活動計画の冊子は中川区社会福祉協議会ホームページからダウンロードしていただくことが可能です。ぜひご覧ください。



## 子ども食堂を育てるのは地域の輪 地域の応援団 企業の社会貢献活動

6月30日、岡谷機販株式会社(中川区富船町)から売上の一部を中川区の未来を担う子ども達のために役立ててほしいと、「ながわ子ども食堂」ボランティアグループへ寄付の贈呈がありました。ながわ子ども食堂の渡邊代表からお礼と「励まされた心地、今後とも末永く活動を続けていきたい」との言葉があり、会場は参加者の拍手に包まれました。

全国的に広がりを見せる子ども食堂。実は、地域の様々な人や組織が支えることで持続的に活動ができる、とわれています。

人や企業などがつながり、できる範囲で知恵や資源を出し合っていける、そんな「地域の応援団」を中川区社会福祉協議会は応援しています。



### 『ながわ子ども食堂』

昼食とちょっとしたあそびを通じて交流する活動をしています。宿題があれば、大学生のボランティアと一緒に取り組みます。



- 次回／9月29日(日)
- 次々回／10月20日(日)
- 時間／午前10時～午後2時  
ただし、昼食は午前11時30分～午後1時30分(ラストオーダー)
- 場所／中川区在宅サービスセンター
- 参加／高校生以下無料  
(大人:1食300円)
- 問合先／090-8553-1434  
ボランティアグループ代表 渡邊さん

## ながわ子ども楽校2019を開催しました！

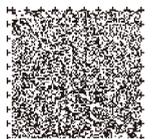


第3次地域福祉活動計画の取り組みとして始まった『ながわ子ども楽校』を第4次中川区地域福祉活動計画でも引き継ぎ、7月30日(火)に開催しました。

今回の子ども楽校は、中川児童館、中川福祉会館、中川区東部いきいき支援センターとの共同企画で活動計画推進委員さんやボランティアの皆さんの協力も得て、スタンプラリーをしました。

午前中は中川生涯学習センターで、レクリエーションをしたり、調理や宿題に取り組みました。

午後は中川児童館・中川福祉会館に移動して、認知症についてお話を聞いたり、認知症予防リーダーさんによる紙芝居を観たり、お手玉で交流できるカフェコーナーや手芸で楽しみました。参加した子どもたちからは『参加する前はドキドキしたけど、楽しかった。』『認知症のことがわかって、これからお年寄りにやさしくしようと思った。』などの感想をいただきました。



## 福祉教育 活動報告

福祉教育とは、地域に住んでいるさまざまな立場の方々との交流し、それぞれの価値観や生活課題についてお互いに気づきや共感を得ることで、地域課題への関心や解決に取り組む実践力の向上につながるよう福祉意識の醸成(土壌づくり)を図るものです。今回は、世代を超えた交流の場を地域や学校の取り組みに取り入れていただけるよう支援を図っている事例を紹介いたします。



## サマーボランティアスクールを実施しました!



福祉施設でのボランティア体験を通して、福祉に関心を持ち、ボランティア活動のきっかけづくりしてもらおうと、夏休み期間中、中高生を対象に実施し、約200名が参加しました。活動は、高齢者施設、障がい者施設、児童施設に分かれ、5日間通して行いました。慣れない環境のなかで、はじめのうちは緊張してしまって、動きがぎこちなかった参加者も、普段できない経験を通して、自分なりに工夫をしながら上手くコミュニケーションがとれるようになっていきます。

昨年も参加した参加者もいて、「去年は保育園で活動して楽しかった。今年は去年と違った施設で活動しようと思って、障がい施設を希望しました。なかまたちというんな活動ができて、毎日行くのが楽しみです」と話してくれました。サマーボランティアスクールはきっかけづくり。体験を活かし、今後様々な活動につなげていってもらえたら、と思います。

### 参加者の感想

- 子どもが好きで、保育園を希望しました。みんな小さくても、それぞれ個性があって、毎日大変でした。好きだけじゃ上手くてできないなーって思いました。
- 高齢者施設で、お年寄りの方と一緒に散歩したり、お話をしたりして、毎日があっという間でした。あんまり役に立てなかったけど、みなさんの笑顔がたくさん見られてうれしかったです。



### サマーボランティア受入賛同施設 (敬称略・順不同)

お忙しい中、ボランティアの受け入れにご協力いただき、ありがとうございました。

フラワー園/あんのん/松寿苑/第2共愛の里/高杉共愛の里/オーネスト千の音/松和苑/みず里/ラベンダー/シンセーロ/デイサービスセンターまつかげ/デイサービスセンター松の庵/ラファミリア/オーネスト戸田川/サポートセンター-being小本/わーくす昭和橋/ゆめネットFlap/めいせいなかよしハウス/さくらんぼの会/めいせいひまわりの家/デイサービスセンターなかよし/めいせい元気ハウス/戸田川グリーンヴィレッジ/中川児童館/豊成保育園/篠原保育園/十番保育園/かなで保育園/打出保育園/中島保育園/東起保育園/和光保育園/正色保育園/みかつぎ保育園/わたつみ保育園/たかなし保育園/富田第一保育園/富田第二保育園/富田第三保育園/はとぼっぼ保育園/まえたの森保育園/清涼保育園/はな保育園せんのみじ/なごみ保育園

## 中川商業高校&みつば会※交流授業



愛知県立中川商業高校の2年生と高齢者であるみつば会参加者が家庭科の授業全6回で、生徒約220名とみつば会有志のべ62名が世代間交流を図りました。

高校生の司会でお互いの日々の暮らしぶり等について語り合うグループワークでは、高齢になっても健康でいきいきと暮らすために気を付けていることについて、みつば会の方々が手

芸作品や趣味のアコーディオン、詩吟を披露したり、半生を振り返って語られたりと話が尽きず時間が足りないほどでした。

高校生からは「高齢者に積極的に声掛けするのは良いことだと思った。元気をもらった。視野が広がった。自分たちが恵まれていることが分かった。」、みつば会からは「高校生がなりたい職業や将来の夢を聞いて良かった。」などの喜びの声がありました。高校生と60~80年ほど年齢が離れたみつば会世代では、学生時代に熱中していたこと、暮らし道具、街なみの様子も大きく異なり、お互いに理解を深めるきっかけづくりになれたなら幸いです。

※本会が市から受託した介護予防と仲間づくりを目的とした事業(高齢者はつらつ長寿推進事業)の愛称で、65歳以上の方を対象に参加者を募り、区内16か所で毎週活動しています。

赤ちゃんを抱っこさせていただける親子ボランティア募集

## 赤ちゃんと一緒に、高校生にいのちの大切さをつたえにいきませんか?

名古屋市立工業高校の学生(ライフデザインを選択した3年生)を対象として、親が子どもを想う気持ち、人への思いやりの心を育てるために「命の大切さを学ぶ授業」を行います。赤ちゃんを授かったときの話や、妊婦生活、育児(お父さんに期待することなど)についてお話をさせていただける方で、赤ちゃんを抱っこさせていただける親子(ボランティア)を募集します。

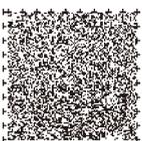


**日時** 令和元年10月24日(木)13時~15時  
**場所** 名古屋市立工業高校 格技場・柔道場

**募集対象** 赤ちゃんを抱っこさせていただける親子(ボランティア)で、ママと首のすわった生後6カ月から1歳くらいまでの赤ちゃん(パパも可)計18組程度(※応募多数の場合は先着順)  
※授乳やおむつ替えのできるスペースは確保します。

**内容** 赤ちゃんとのふれあい体験  
・抱っこ体験などのふれあい  
・ふれあいトーク  
※お子さまの安全への配慮は学校側と十分調整します。

**申込方法** 電話、Eメール、FAX、郵送等にて、必要事項(住所、保護者氏名、赤ちゃんの名前と月齢、電話番号、交通手段)を本会までお知らせください。  
**9月27日(金)必着**(後日、詳しいご案内を送付します)



# いきいき支援センターからのお知らせ



## 認知症かも

どんなことでもお気軽にご相談を

家族が認知症かなと思った時、認知症の方を介護していて困った時などは、一人で悩まずご相談ください。



## 認知症の方を介護する家族支援事業のお知らせ

**無料**

### 家族教室

#### 認知症について学びます

介護している家族の方に認知症の基礎知識や接し方について医師や介護経験者等から学ぶ教室です。

**対象** 認知症の方を介護するご家族

**開催時間** 13:30から15:30

**10名**

事前にお申込みください。途中からの参加OK

	タイトル	西部	タイトル	東部
1	ようこそ家族教室へ	10/18(金)★	ようこそ家族教室へ	10/18(金)
2	認知症を正しく理解しよう	11/15(金)★	介護体験を聞こう	11/15(金)
3	サービスについて知ろう	12/20(金)★	認知症を正しく理解しよう	12/20(金)
4	関わりについて学ぼう	1/17(金)★	関わりについて学ぼう	1/17(金)
5	介護体験を聞こう	2/21(金)★	サービスについて知ろう	2/21(金)

★分室での開催となります。

### 医師(もの忘れ相談医)による専門相談

#### ～早期発見・早期治療が大切です～

もの忘れ相談医が認知症の症状や対応方法など、心配ごとや困りごとの相談に応じ、ご本人、ご家族などの不安の解消や早期発見、早期治療に向けたアドバイスを行います。

**開催時間** 西部14:00から  
東部13:30から

	西部	東部
	10/ 8 (火)	10/21(月)
	11/12(火)★	11/26(火)
	12/10(火)	12/26(木)
	1/14(火)★	1/28(火)
	2/18(火)	2/10(月)
	3/10(火)★	3/27(金)

個別相談です。  
事前にお申し込みください。

1回1組30分程度  
3組まで

★分室での開催となります。

### 家族サロン(憩いの場)

#### ひとりじゃない～みんなで話しませんか～

認知症の方を介護している家族の方、介護の体験談や日ごろの思いなどを話し合い、リフレッシュしましょう♪

**対象**

認知症の方と関わっている方  
(介護の有無は問いません)

**開催時間** 13:30から15:30

※分室でも家族交流会(やすらぎの会)として11/21(木)、1/16(木)、3/19(木)に開催します。  
(開催時間13:30から15:30)

	西部	東部
	10/23(水)	10/17(木)
	11/27(水)	11/14(木)
	12/25(水)	12/19(木)
	1/22(水)	1/16(木)
	2/26(水)	2/20(木)
	3/25(水)	3/19(木)

### 認知症サポーター養成講座

#### ～認知症の人や家族の方の応援団になりませんか～

住み慣れた地域で認知症の人や家族の方を支援する正しい知識や心がまえを学ぶ講座です。

**開催時間** 西部13:30～15:00  
東部14:00～15:30

**定員** 15名

※出張講座もご相談の上対応させていただきます。

★は分室開催となります。

	西部	東部
	11/19(火)★	10/28(月)
	1/21(火)	12/23(月)
	3/17(火)★	2/17(月)

事前にお申込みください。受講後、アンケートと引き換えに認知症サポーターの目印であるオレンジリングをお渡します。

いきいき支援センターは、高齢者のみなさんが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう健康・福祉・介護などに関する身近な相談窓口です。

#### 問合せ・申込み・会場

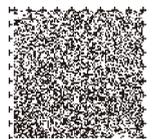
※各事業の日程・会場・内容などにつきましては、都合により変更となることがあります。  
※お住まいの学区により、担当するいきいき支援センターが決められています。  
※開設時間：月～金曜日(祝日・年末年始除く) 午前9時～午後5時

#### ■東部いきいき支援センター 電話 354-8343

広見、露橋、八熊、八幡、愛知、常磐、篠原、昭和橋、玉川、中島、西中島学区にお住まいの方

#### ■西部いきいき支援センター 電話 352-8258(本センター) 電話 364-7273(分室)

野田、荒子、正色、五反田、長須賀、西前田、戸田、春田、豊治、万場、千音寺、赤星、明正学区にお住まいの方



# 名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター名駅

仕事のこと、家計のこと、家族のこと、生活のことなどさまざまな悩みを抱える方が気軽に相談できるセンターです。相談を受付し、解決策を一緒に考えながら、公的制度や社会資源の利用の調整や手続き同行、家計の見直しや債務の整理、住居確保給付金の支給(条件あり)、就労に向けたサポートなどを行っています。

ご利用・ご相談は無料です。お気軽にご相談ください。

## 対象者

名古屋市に居住している方で、生活にお困りの方  
生活保護を受給されていない方

## 連絡先

名古屋市仕事・暮らし自立サポートセンター名駅  
〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-5-17 ネットプラザ柳橋ビル3階  
TEL 052-446-7333 FAX 052-446-7555  
MAIL sigoto.kurasi@support-nagoya.jp

## 相談受付時間

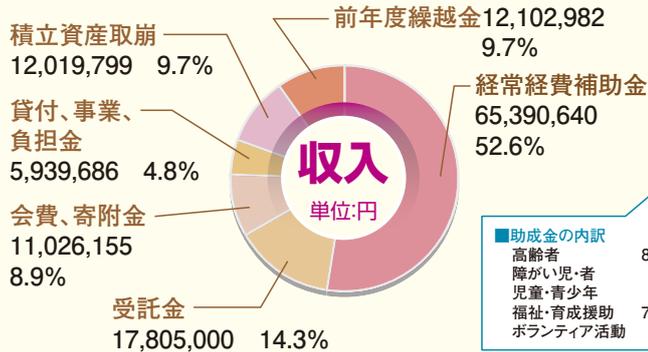
月曜日から金曜日(祝日・年末年始を除く)及び第2・3土曜日  
午前9時から午後5時(火曜日は午後8時まで)

## くらすぽ ボランティア募集

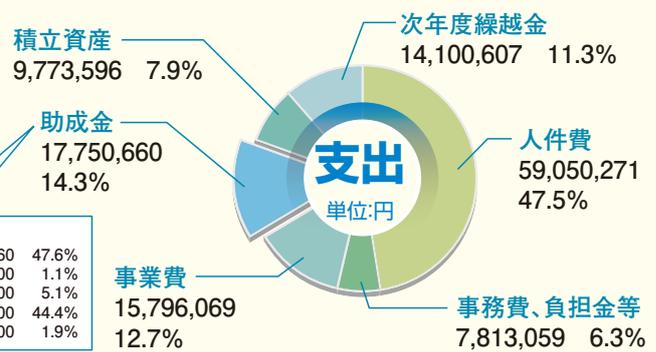
センターが実施するイベントや講座などをサポートいただくボランティアを募集しています。年齢・資格不問、ボランティア未経験の方も大歓迎!  
ご興味のある方は、ぜひ一度センターへご連絡ください。

## 中川区社会福祉協議会 平成30年度 収支決算

収入合計 124,284,262円



支出合計 124,284,262円



■助成金の内訳		
高齢者	8,439,660	47.6%
障がい児・者	192,000	1.1%
児童・青少年	902,000	5.1%
福祉・育成援助	7,876,000	44.4%
ボランティア活動	341,000	1.9%

## 寄付のお礼

令和元年5月～7月

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 中川区地域女性団体連絡協議会 様

〈事業者の皆さまへ〉社会貢献の一環として、寄付金の他、地域のイベント等で使用させていただく物品やお菓子のご寄付も募っています。ご関心のある事業者の皆さま、ご連絡お待ちしております。

## 編集・発行

## 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20

TEL (052) 352-8257 FAX (052) 352-3825

メールアドレス nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ <http://www.nakagawashakyo.jp>

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。  
お気軽にお問合せください!



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。